

部 門	行 事 の 名 称	会 場	会 期	料 金
民 俗 芸 能	第14回福島県民俗芸能大会	喜多方市厚生会館	11.8	無 料
総 合 行 事	あすなる公演会（演劇，音楽，舞踊） 第2回平市芸術祭	白河市民会館 平市公会堂	11.4～6 11.1，4	有 料 無 料

## 6 文化振興に関する協議会

本県芸術文化の振興を図るため、学識経験者、関係団体代表者の協議会を開き、当面する問題について研究を行ない、終って選抜秀作展を鑑賞した。

(1) 期 日 11月13日

(2) 会 場 中合5階ルーム

(3) 出席者

今泉正顕	佐藤 宗光	並木良男	宗像喜代次
桑原 啓	鈴村 満	平井 博	山川 忠義
菅野芳夫	高橋良一郎	星野正三	山下 正雄
佐瀬 進	田中 平作	正木 蔚	渡辺 久
佐藤次男	田村 護	三浦通庸	渡辺 到源

他14市教育委員会文化担当者

(4) 協議内容

- 県下の芸術文化活動の現況
- 本県芸術文化振興の方策について
- その他

## 7 その他共催として実施した事業

(1) 日本画講習会

日本画初心者者を養成する本企画は昨年に引き続いて8月11日～13日まで福島市公民館において、中野蒼穹、角田磐谷氏を講師とし、福島彩心会が主催して3日間実施した。製作した作品は秋の彩心会展と共に公表した。

(2) 福島県考古学大会

1月17日須賀川市において開催し、破壊される埋蔵文化財の保護と新産都市指定地内における文化財保護について意見を交換し、39年度の研究成果の発表があった。

(3) その他

東北地区吹奏楽コンクールは9月29日に開かれた第2回の県大会に続いて10月14日郡山市で開催し、最優秀の団体に対して県知事名による優勝旗を贈呈した。外に県芸術文化委員会、県演劇協議会、県合唱連盟、在京美術家協会等の年間事業に対しそれぞれ助成を行なった。

## 第7節 文化財の保護

### 1 概 要

本年度の文化財関係事業は、市町村における文化財保護行政の進展を図ること、指定文化財の管理の強化特に防災対策をすすめること、および新産都市常磐、郡山地区の文化財保存対策に重点がおかれて推進された。実施した主な事業は、文化財保護行政研究協議会の開催、指定文化財の管理状況調査（文化財パトロール）、新産都市指定地区の遺跡および民俗資料の基礎調査等である。

### 2 文化財の指定

(1) 国指定文化財

本年度は国の指定を受けた文化財はなかった。

① 有形文化財

○ 国指定文化財の件数は次のとおり

(昭40.3.25現在)

区分	種別	建造物	絵画	彫刻	書跡	工芸品	考古資料	計
国	宝	1			1			2
	重要文化財	13	3	23	1	15	5	60

② 史跡名勝天然記念物

区分	種別	史跡	名勝	史跡名勝	天然記念物	計
	特別史跡名勝天然記念物	—	—	—	1	1
	史跡名勝天然記念物	15	2	2	21	40

(2) 仮指定

昭和39年2月に開催された文化財専門委員会において、次の史跡および天然記念物について仮指定して保護するよう答申があった。

- 天然記念物 ベグマイト鉱床 田村郡西田村
- 史 跡 白水阿弥陀堂庭園跡 内郷市白水町
- 史 跡 金冠塚古墳 勿来市錦町

(3) 県指定文化財

本年度中に県指定された文化財はなかった。